

HC20/HC50 HC25/ HC55

医療用タッチコンピュータ



ZEBRA

クイックスタートガイド

2024/12/24

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2024 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/informationpolicy.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

特許: ip.zebra.com.

保証: zebra.com/warranty.

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

モデル番号

このガイドが適用されるモデル番号は、WLMT0、WCMTA、WCMTB、WCMTC、WCMTD、およびWCMTJです。

開梱

デバイスを受け取ったら、すべての品目が輸送用の箱に入っていることを確認します。

1. デバイスを覆っている保護材を慎重にすべて取り外し、後で保管や搬送に使えるように、輸送用の箱を保管しておきます。
2. 次のものが揃っていることを確認します。
 - タッチコンピュータ
 - PowerPrecisionリチウムイオンバッテリー
 - 規制ガイド
3. 破損している機器がないかどうかを確認します。不足または破損している機器がある場合は、ただちにグローバルカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
4. デバイスを初めて使用する前に、スキャンウィンドウ、ディスプレイ、カメラウィンドウを覆っている搬送保護フィルムを剥がしてください。

機能

このセクションでは、デバイスのすべての機能について説明します。

図1 正面図

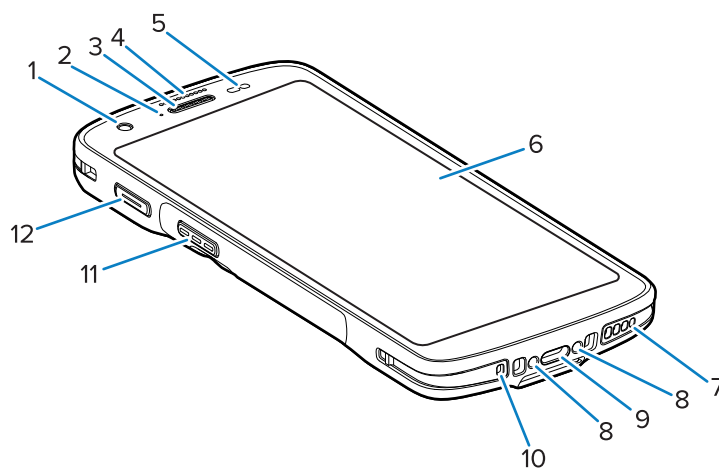


表1 正面図の機能

番号	品目	説明
1	前面カメラ	写真やビデオを撮影します（一部のモデルで利用可能）。
2	充電／通知LED	充電中のバッテリー充電状態とアプリケーションから生成された通知を示します。

表1 正面図の機能 (Continued)

番号	品目	説明
3	スピーカ／レシーバ	ハンドセットモードとスピーカフォンモードでのオーディオ再生に使用します。
4	データ収集LED	データ収集のステータスを示します。
5	明るさ／近接センサー	ディスプレイのバックライトの光の強さを制御するために環境光を測定し、ハンドセットモードでディスプレイをオフにするために近接状態を判定します。
6	タッチスクリーン	デバイスの操作に必要なすべての情報が表示されます。
7	スピーカ	ビデオ、音楽を再生するためのオーディオ出力を提供します。スピーカフォンモードでオーディオを再生します。
8	クレードル充電端子	クレードルとアクセサリを介したデバイス充電に使用します。
9	プラグ付きUSB-Cコネクタ	ケーブルとアクセサリを介したUSBホスト、クライアント通信、デバイスの充電に使用します。
10	マイク	ハンドセットモードでの通信に使用します。
11	スキャンボタン	データ収集を開始します（プログラム可能）。
12	プログラム可能ボタン	通常、プッシュアウトトーク通信で使用します。プッシュアウトトークVoIP通信に対して規制上の制限がある場合、このボタンは他のアプリケーションで使用できるように設定できます。

図2 背面図

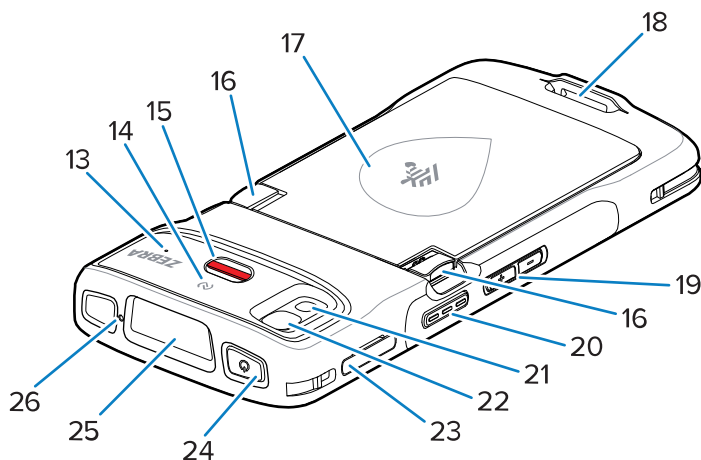


表2 背面図の機能

番号	品目	説明
13	マイク (HC20/HC50のみ)	通信とノイズキャンセルに使用します。
14	NFCアンテナ	他のNFC対応デバイスと通信できるようになります。

表 2 背面図の機能 (Continued)

番号	品目	説明
15	アラートボタン	赤のアラートボタン
16	バッテリーリリースラッチ	押してバッテリーを取り出します。
17	PowerPrecisionリチウムイオンバッテリー	デバイスに電力を供給します。
18	ハンドストラップマウント	ベーシックハンドストラップアクセサリ用の取り付けポイントになります。
19	音量上/下ボタン	オーディオの音量を上げ下げします（プログラム可能）。
20	スキャンボタン	データ収集を開始します（プログラム可能）。
21	カメラフラッシュ	カメラのフラッシュや懐中電灯として使用します。
22	背面カメラ	写真やビデオを撮影します。
23	カードホルダー	SIMカード（HC25/HC55のみ）やSDカードを入れます。
24	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフします。長押しすると、本デバイスのリセットまたは電源オフが行えます。
25	スキャナ読取窓	イメージャを使用したデータ収集に使用します（一部のモデルで使用可能）。
26	マイク	スピーカフォンモードでの通信に使用します。

デバイスのセットアップ

デバイスの使用を開始するには、次の手順を実行します。

1. マイクロセキュアデジタル（SD）カード（オプション）を取り付けます。
2. nanoSIMカード（オプション）の取り付け
3. バッテリーを取り付けます。
4. 本デバイスを充電します。

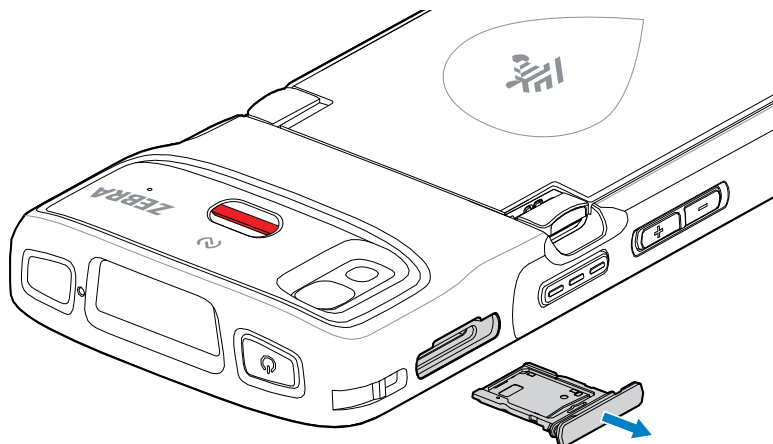
microSDカードの取り付け

microSDカードをスロットに挿入すると、不揮発性のセカンダリストレージとして使用できます。スロットはバッテリーパックの下にあります。詳細についてはカード付属のマニュアルを参照し、使用の際はメーカーの推奨事項に従ってください。

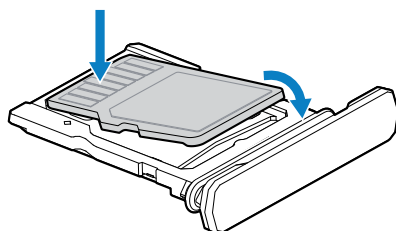


注意： microSDカードを損傷しないように、静電気放電（ESD）に関する注意事項に従ってください。適切なESD予防策には、ESDマットでの作業、および作業者が適切に接地されていることの確認が含まれますが、これらに限定されません。

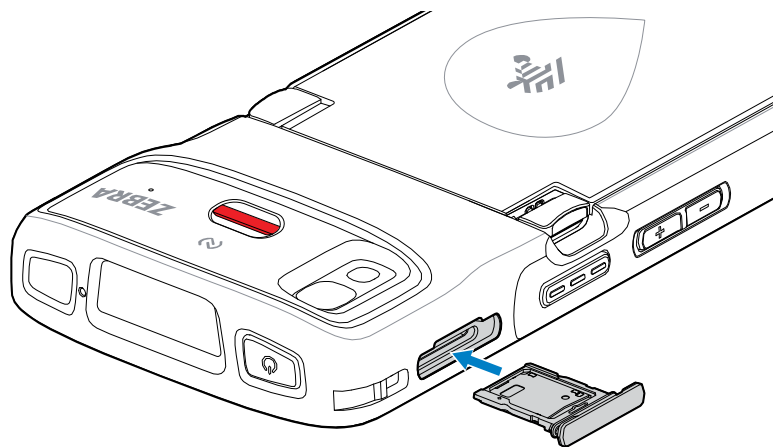
1. カードホルダーをデバイスから引き出します。



2. 端子を上にして、端子側からmicroSDカードをカードホルダーに置き、microSDカードを下に傾けます。



3. カードをカードホルダーに押し込み、しっかりと装着します。
4. カードホルダーを差し込みます。



SIMカードの取り付け

HC25/HC55デバイスで携帯電話ネットワークを介して通話やデータ転送を行うには、SIMカードが必要です。

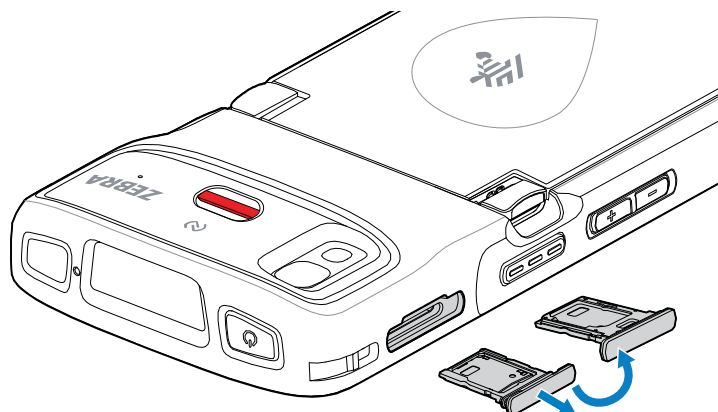


注: 必ずnano SIMカードを使用してください。



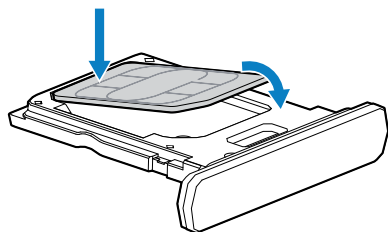
注意: SIMカードを損傷しないように、静電気放電（ESD）に関する注意事項に従ってください。適切なESD予防策には、ESDマットでの作業、およびユーザーが適切に接地されていることの確認が含まれますが、これらに限定されません。

1. カードホルダーをデバイスから引き出します。



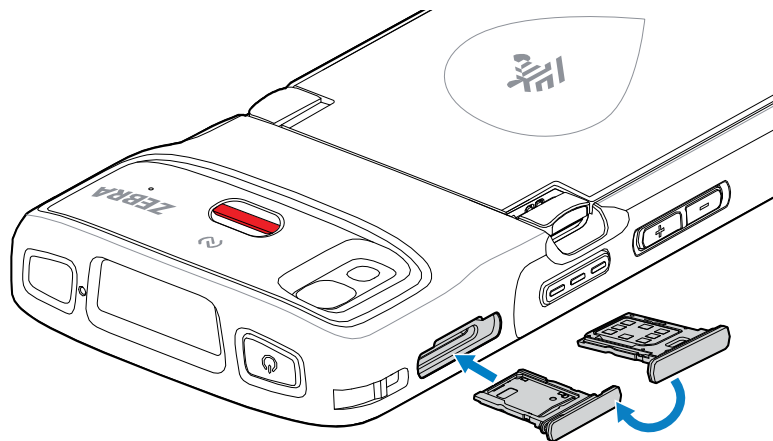
2. カードホルダーを裏返します。

3. 端子を上にして、SIMカードの端をカードホルダーに置きます。



4. SIMカードをカードホルダーに押し込み、しっかりと装着します。

5. カードホルダーを裏返して、デバイスに差し込みます。



eSIMのアクティブ化

HC25/HC55では、SIMカード、eSIM、またはその両方を使用できます。メッセージや通話などの操作にどのSIMを使用するか選択できます。使用する前に、eSIMをアクティブ化する必要があります。



注: eSIMを追加する前に、キャリアに連絡してeSIMサービスとそのアクティベーションコードまたはQRコードを入手してください。

1. デバイスで、取り付けられているSIMカードを使用して、Wi-Fiまたは携帯電話のデータ通信を介して、インターネット接続を確立します。
2. **Settings (設定)**に移動します。
3. **Network & internet (ネットワークとインターネット) > Mobile Networks (モバイルネットワーク)** をタッチします。
4. SIMカードがすでに取り付けられている場合は**SIMs (加入者識別モジュール)** の横にある+をタッチし、SIMカードが取り付けられていない場合は**SIMs (加入者識別モジュール)** をタッチします。

Mobile network (モバイルネットワーク) 画面が表示されます。

5. **MANUAL CODE ENTRY (コードの手動入力)**)を選択してアクティベーションコードを入力するか、**SCAN (スキャン)** をタッチし、QR CodeをスキャンしてeSIMプロフィールをダウンロードします。

Confirmation!!! (確認!!!) ダイアログボックスが表示されます。

6. **OK**をタッチします。
7. アクティベーションコードを入力するか、QR Codeをスキャンします。
8. **NEXT (次へ)** をタッチします。

Downloading a profile (プロフィールをダウンロード中) メッセージの後に**Use Network Name? (ネットワーク名を使用しますか。?)** メッセージが続きます。

9. **ACTIVATE (アクティブ化)** をタッチします。
10. **Done (完了)** をタッチします。

これでeSIMがアクティブになります。

eSIMの無効化

eSIMを一時的にオフにし、後で再度アクティブ化する。

1. デバイスで、取り付けられているSIMカードを使用して、Wi-Fiまたは携帯電話のデータ通信を介して、インターネット接続を確立します。
2. **Network & internet (ネットワークとインターネット) > SIMs (加入者識別モジュール)** をタッチします。
3. **Download SIM (SIMをダウンロード)** セクションで、無効にするeSIMをタッチします。
4. **Use SIM (SIMを使用)** スイッチをタッチして、eSIMをオフにします。
5. **Yes (はい)** をタッチします。

eSIMが無効になります。

eSIMプロフィールの消去

eSIMプロフィールを消去すると、デバイスから完全に削除されます。



注：デバイスからeSIMを消去した後は、再び使用することはできません。

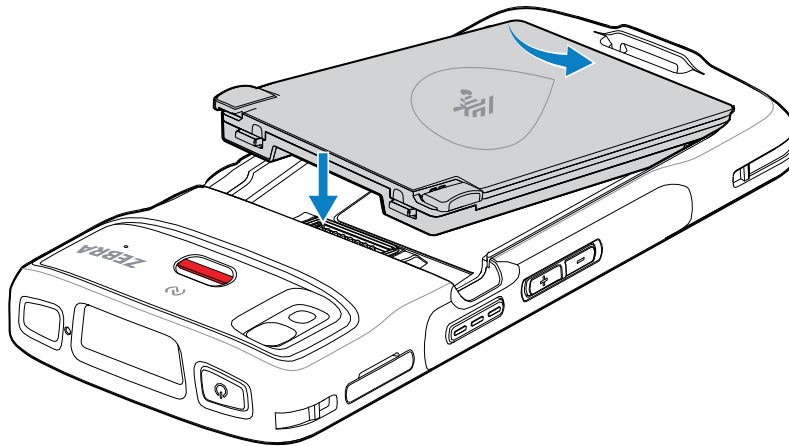
1. デバイスで、取り付けられているSIMカードを使用して、Wi-Fiまたは携帯電話のデータ通信を介して、インターネット接続を確立します。
2. **Network & internet (ネットワークとインターネット) > SIMs (加入者識別モジュール)** をタッチします。
3. **Download SIM (SIMをダウンロード)** セクションで、消去するeSIMをタッチします。
4. **Erase (消去)** をタッチします。
Erase this downloaded SIM? (このダウンロードしたSIMを消去しますか。?) メッセージが表示されます。
5. **Erase (消去)** をタッチします。
デバイスからeSIMプロファイルが消去されます。

バッテリーの取り付け



注：ユーザーが本デバイス（特にバッテリー受け）に対して、ラベル、資産タグ、刻印、およびステッカーなどの改変を加えると、本デバイスまたはアクセサリの意図された性能が損なわれる可能性があります。シーリング（保護等級(IP)）、衝撃性能（落下および転倒）、機能、および耐熱性などの性能レベルが影響を受けることがあります。バッテリー受けにラベル、資産タグ、刻印、またはステッカーなどを付けしないでください。

1. デバイスの背面のバッテリー収納部に、バッテリーを取り付けます。この場合、バッテリーの下側を先に入れます。



2. バッテリーリリースラッチが所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリー収納部に押し下げます。

バッテリーの交換

のバッテリーの交換。

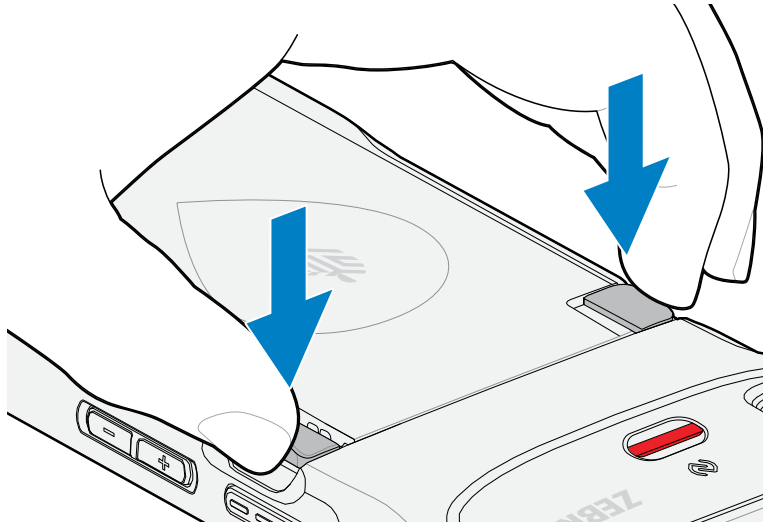


注：ユーザーがデバイス（特にバッテリー受け）に対して、ラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなどの改変を加えると、デバイスまたはアクセサリの意図された性能が損なわれる可能性があります。シーリング（保護等級 (IP)）、衝撃性能（耐落下および転倒）、機能、耐熱性などの性能レベルが影響を受けることがあります。バッテリー受けにラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなどを付けしないでください。

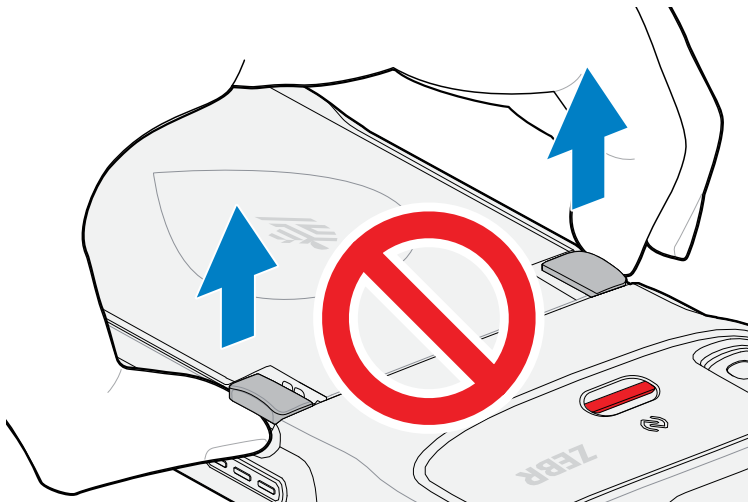


注意：バッテリーの交換中は、microSDカードの挿入や取り出しを行わないでください。

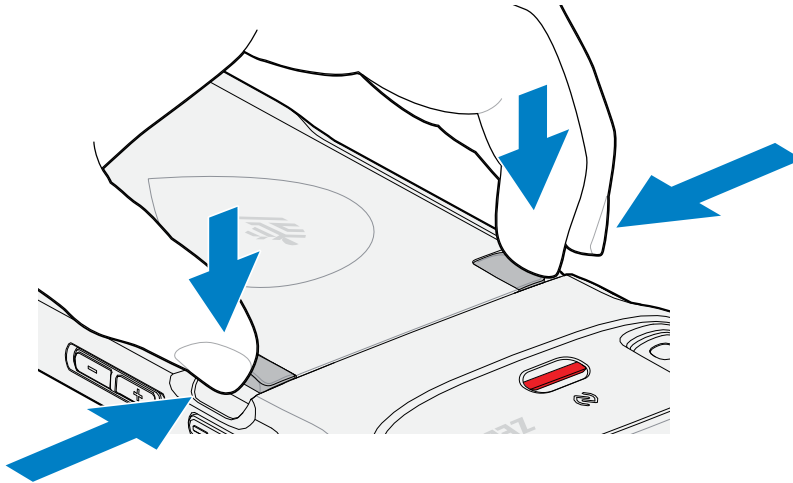
1. メニューが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。
2. **Power Off (Power off (電源オフ))** をタッチします。
3. ハンドストラップが取り付けられている場合は、ハンドストラップを外します。
4. 2つのラッチを押し下げます。



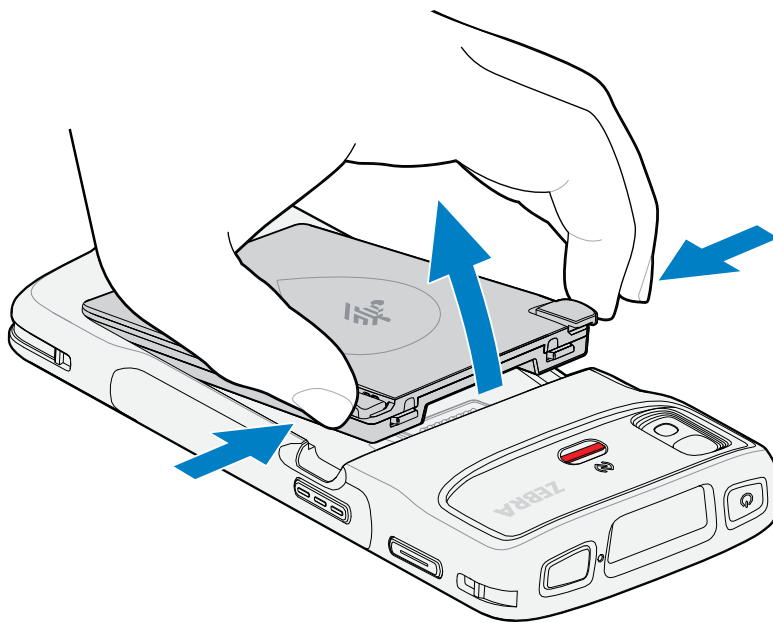
注：バッテリーを引き寄せるときは、ラッチの下に指を差し込まないでください。ラッチが損傷する可能性があります。



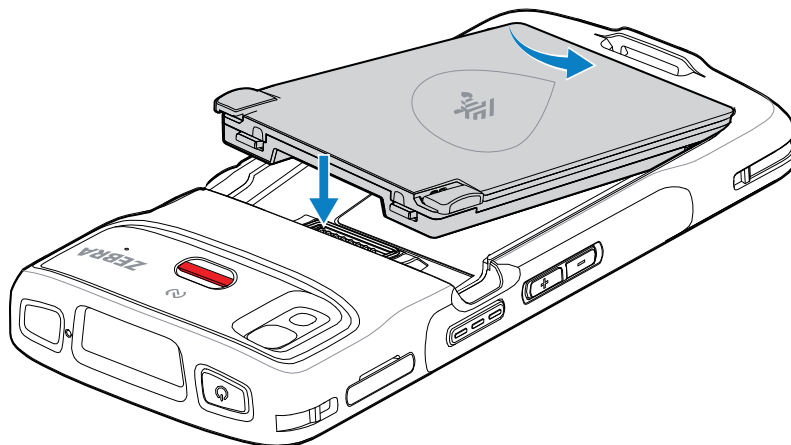
5. ラッチを押し下げながら、2つのラッチをデバイスの中央に向かって押し込みます。バッテリーを外すには、ラッチを完全に押し込む必要があります。



6. バッテリーをデバイスから取り出します。



7. デバイスの背面のバッテリーコンパートメントに、交換用のバッテリーを取り付けます。この場合、バッテリーの下側を先に入れます。



8. バッテリーリリースラッチが固定されるまで、バッテリーを押し下げます。
9. 必要に応じてハンドストラップを交換します。
10. 電源ボタンを押して、デバイスの電源をオンにします。

デバイスの充電



注意：本デバイスの『Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

デバイスおよび/または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 3 充電と通信

説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備バッテリー	USB	イーサネット
1スロット充電専用クレードル	CRD-HC2L5L-BS1CO	あり	なし	なし	なし
1スロット充電専用クレードル (予備バッテリークレードル付き)	CRD-HC2L5L-2S1D1B	あり	あり	なし	なし
4スロットバッテリー充電器	SAC-HC2L5L-4SCHG	なし	あり	なし	なし
5スロット充電専用クレードル	CRD-HC2L5L-BS5CO	あり	なし	なし	なし

メインバッテリーの充電

デバイスを初めて使用する場合、まずバッテリー充電／通知LEDが緑色に点灯するまで、メインバッテリーを充電します。デバイスを充電するには、ケーブルまたはクレードルと適切な電源を使用します。

次のバッテリーを使用できます。

- 標準医療用3,800 mAh PowerPrecision LI-ONバッテリー（BLEビーコン付き） - 部品番号：BTRY-TC2K-2XMAXB-01

デバイスの充電／通知LEDは、デバイスのバッテリー充電状態を示しています。標準バッテリーの完全に空になった状態から80%まで充電するのに要する時間は1時間20分未満で、拡張バッテリーの完全に空になった状態から80%まで充電するのに要する時間は1時間50分未満です。



注：デバイスをスリープモードにして、室温でバッテリーを充電してください。

表 4 充電／通知LEDの充電インジケータ

状態	説明
オフ	デバイスが充電されていないか、クレードルに正しく挿入されていないか、または電源に接続されていません。充電器／クレードルに電力が供給されていません。
黄色でゆっくり点滅（4秒に1回点滅）	デバイスが充電中です。
赤色でゆっくり点滅（4秒に1回点滅）	デバイスを充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。
緑色点灯	充電が完了しました。
赤色点灯	充電が完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
黄色で速く点滅（1秒に2回点滅）	充電エラー。次のような場合に、この状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> 温度が低すぎるか、または高すぎる。 充電完了までの時間が長すぎる（通常は8時間）。
赤色の速い点滅（点滅2回/秒）	充電エラーです。バッテリーの寿命が近づいています。次のような場合に、この状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> 温度が低すぎるか、または高すぎる。 充電完了までの時間が長すぎる（通常は8時間）。

予備バッテリーの充電

4スロットバッテリー充電器の予備バッテリー充電LEDは、予備バッテリーの充電状態を示します。

標準および拡張バッテリーが完全に空になっている場合は、4時間以内に90%まで充電されます。

LED	意味
琥珀色点灯	予備バッテリーが充電中です。
緑色点灯	予備バッテリーの充電が完了しました。
赤色点灯	予備バッテリーを充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。充電が完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
赤色の速い点滅（点滅2回/秒）	充電中にエラーが発生しました。予備バッテリーが正しく挿入されているか確認してください。バッテリーの寿命が近づいています。

LED	意味
オフ	スロットに予備バッテリーがありません。予備バッテリーがスロットに正しく装着されていません。クレードルに電力が供給されていません。

充電時の温度

バッテリーの充電は、5~40°C (41~104°F) の温度で行います。デバイスまたはクレードルは常に、安全かつインテリジェントにバッテリー充電を実行します。約37°C以上 (98°F以上) など、高温時には、デバイスまたはクレードルは、バッテリーの充電を有効と無効に交互に短時間で切り替えて、バッテリーを許容温度に保つ場合があります。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスとクレードルのLEDにエラーが表示されます。

1 スロット充電専用クレードル

このクレードルはデバイスに電力を供給します。

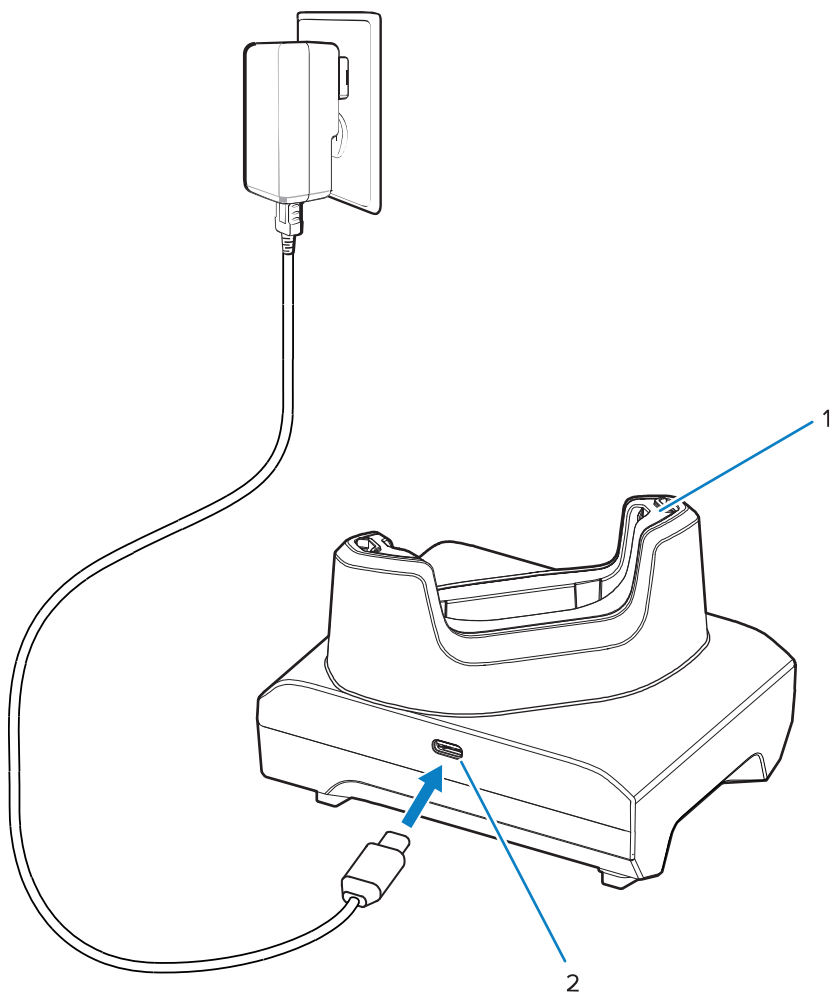


注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

1 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要な DC 5V の電力を供給します。
- デバイスのバッテリーを充電します。

図3 1スロット充電専用クレードル



1	シム付きのデバイス充電スロット。
2	USB 電源ポート。

1スロット充電専用（予備バッテリークレードル付き）

このクレードルは、デバイスと予備バッテリーに充電する電力を供給します。

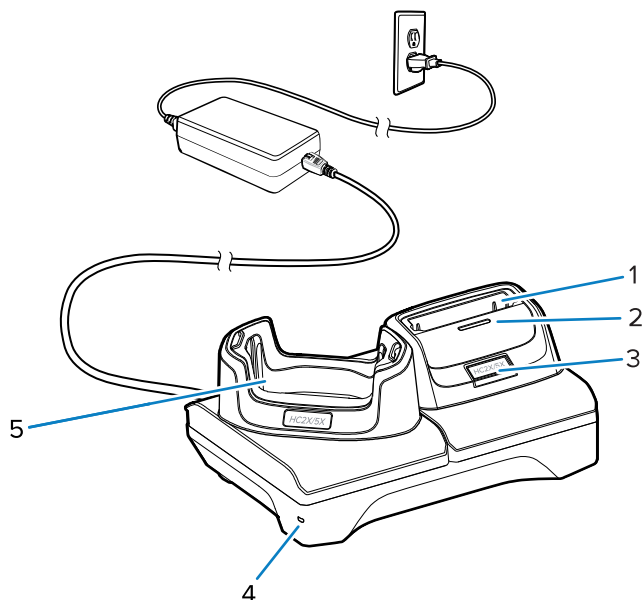


注意：『製品リファレンスガイド』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

1スロット充電専用（予備バッテリークレードル付き）には、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要なDC 5Vの電力を供給する。
- デバイスのバッテリーを充電する。
- 予備バッテリーを充電する。

図 4 1スロットクレードル（予備バッテリースロット付き）



1	予備バッテリー充電スロット
2	予備バッテリー充電LED
3	USB-Cポート USB-Cポートはファームウェアのアップグレード専用のサービスコネクタです。充電用ではありません。
4	電源LED
5	デバイス充電スロット（シム付き）

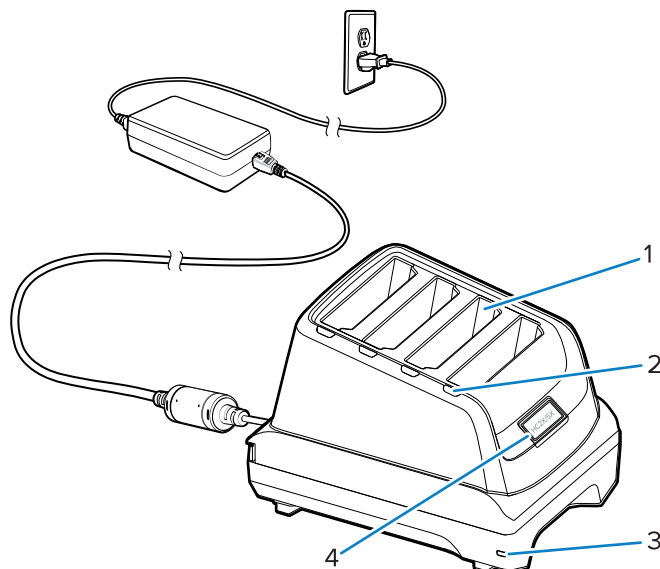
4 スロット バッテリー充電器

ここでは、4 スロット バッテリー充電器を使用して最大 4 台のデバイスのバッテリーを充電する方法について説明します。



注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

図 5 4 スロット バッテリー充電器



1	バッテリー スロット
2	バッテリー充電 LED
3	電源 LED
4	USB-C ポート USB-C ポートはファームウェアのアップグレード専用のサービスコネクタで、充電用ではありません。

5 スロット 充電専用クレードル

5 スロット バッテリー充電器を使用して最大 5 台のデバイスのバッテリーを充電する方法について説明します。

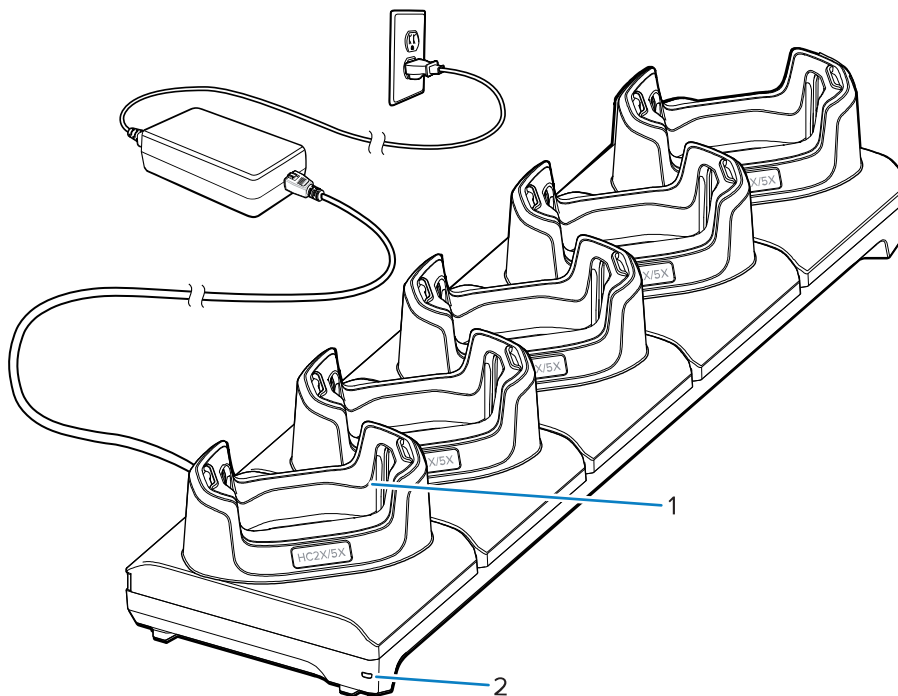


注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

5 スロット 充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要な DC 5V の電力を供給します。
- 最大 5 台のデバイスを同時に充電します。

図6 5 スロット充電専用クレードル



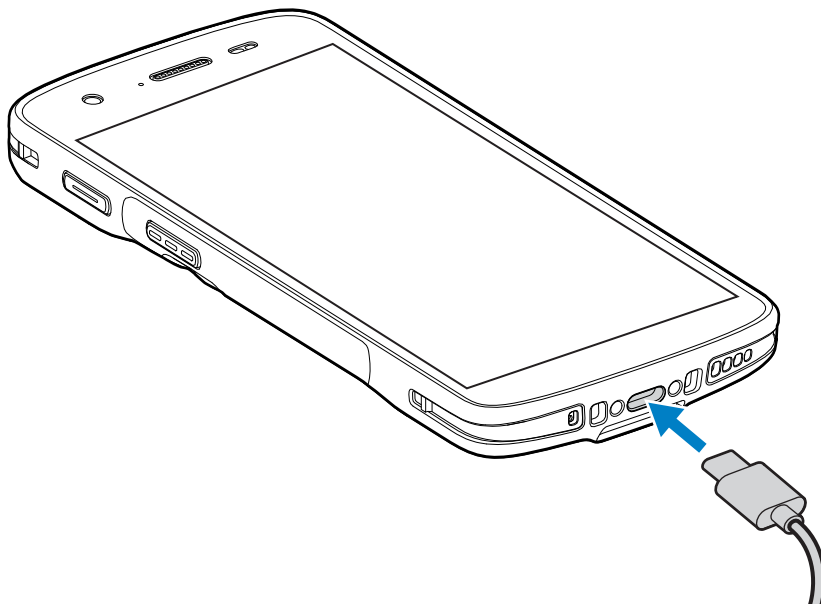
1	シム付きのデバイスの充電スロット
2	電源 LED

USB ケーブル

USB ケーブルをデバイスの下部に差し込みます。デバイスに接続すると、充電、ホスト コンピュータへのデータ転送、USB 周辺機器の接続ができるようになります。

USB ケーブルを USB-C コネクタに挿入する前に、USB コネクタ プラグを取り外します。

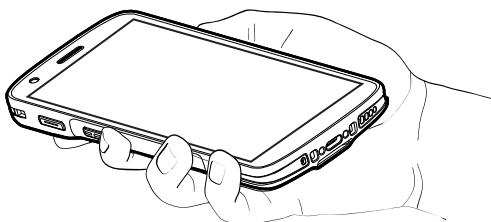
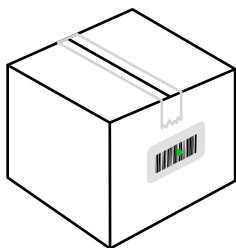
図7 USB ケーブル



内蔵イメージャを使用したスキャン

バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリケーションが必要です。このデバイスには、イメージャでバーコードデータを読み取ったり、バーコードコンテンツを表示したりできる、DataWedgeアプリケーションが含まれています。

1. アプリケーションがデバイスで開かれており、テキストフィールドがフォーカスされている（テキストカーソルがテキストフィールドにある）ことを確認します。
2. デバイスのスキャナ読取窓をバーコードに向けます。

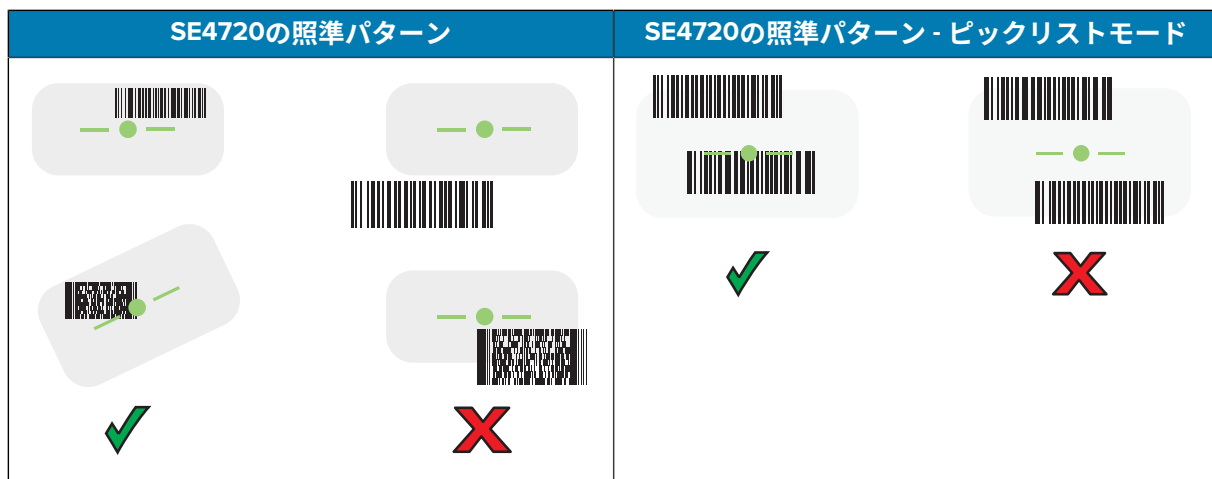


3. スキャンボタンを長押しします。
デバイスは照準パターンを投影します。



注: デバイスがピククリストモードの場合、デバイスはドットの中心がバーコードに当たるまでバーコードを読み取りません。

4. バーコードが照準パターンによって形成された領域内にあることを確認します。照準ドットは、明るい照明条件下での視認性を高めるために使用します。



デフォルト設定の場合、データ収集LEDが緑色で点灯してピープ音が鳴り、バーコードの読み取りが正常に完了したことを示します。

5. スキャンボタンを放します。



注：イメージの読み取りは通常、瞬時に行われます。精度の悪いまたは読み取りづらいバーコードの場合は、スキャンボタンを押し続けると、デジタル写真(画像)を撮影する手順が繰り返されます。

デバイスのテキストフィールドにバーコードデータが表示されます。

人間工学に基づいた考慮事項

デバイスを使用する際は、このように手首を極端に曲げないでください。

